

## 広報委員会

### 平成27年度事業報告

1. 委員会を5回開催した。
2. 下記諸事業を実施して、第61回「耳の日」ならびに第55回「鼻の日」を運営した。
  - (1) 関係諸官庁・諸団体に後援ならびに協賛を依頼した。
  - (2) 報道機関に、「耳の日」「鼻の日」を機に耳、鼻に関する啓発活動を依頼した。
  - (3) 「耳の日」「鼻の日」のポスターを制作し、会員ならびに関係各所に配布した。
  - (4) 耳鼻咽喉科の啓発のため、2016年のカレンダーを制作し、会員に配布した。  
2016年よりカレンダーの留具を金属から紙に変更した。
  - (5) 「耳の日」「鼻の日」の実施報告書を作成した。
  - (6) 各地方部会の「耳の日」の行事企画およびその報告書をホームページに掲載した。
3. ホームページの掲載事項について定期的に更新を行い、内容の充実を図った。
  - (1) 関連する学会に、ホームページに掲載すべき各専門領域の国際学会について情報提供を依頼し、「国際学会開催予定」の内容をより充実させた。
4. ホームページに以下の新たな掲載事項を加えた。
  - (1) 各委員会の活動を知っていただくために、「委員会からのお知らせ」に各委員会の1年間の事業報告書を掲載した。
  - (2) 従来の専門医検索システムは、都道府県と氏名のみが表示され、一般の方にとって利便性が低かったため、都道府県、氏名、医療機関名・住所、郵便番号から、専門医の氏名や医療機関名・住所に関する情報が表示される新しいシステムの構築を行い、一般向けのページに「近くの耳鼻咽喉科専門医を探しましょう」として掲載した。その際に、会員名簿データに都道府県情報を追加するなど、データ整理も行った。
  - (3) 男女共同参画委員会からの依頼により「男女共同参画の取り組み」を掲載した。
  - (4) 学会から会員への新たな情報提供手段として、ホームページ上に会員専用ページを作成した。